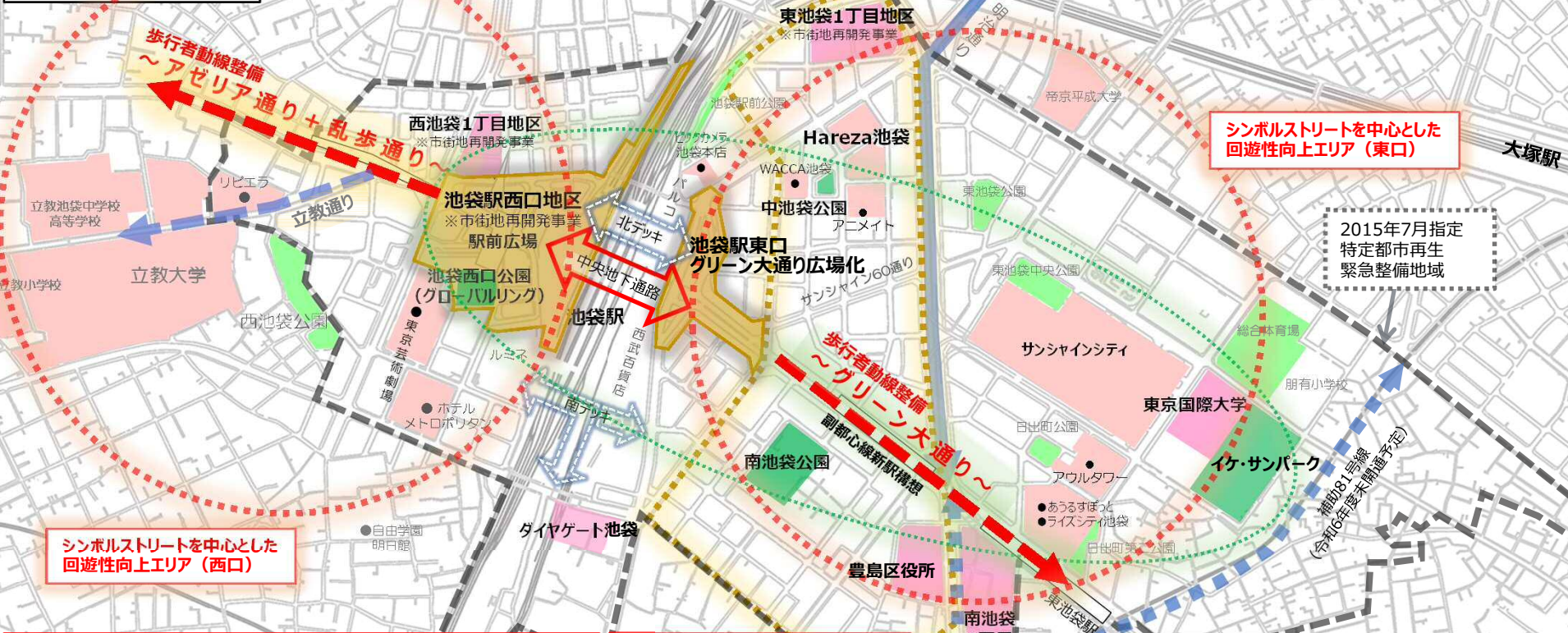


Phase 3. 東西のシンボルストリートを中心としたウォーカブルなまちづくり

■立教通り整備事業
※無電柱化、一方通行化

■東池袋一丁目地区
※市街地再開発事業 (2020年9月 都市計画決定)

今後目指すべき
人中心のウォーカブルなまちづくりのためには
従来からのターミナル駅周辺の賑わいだけでなく
四つの公園を核として自然の豊かな関係性を創出しつつ
それらをむすぶ魅力的なシンボルストリートによって
エリア全体の回遊性を飛躍的に
向上させなければならない



■池袋駅西口地区 (イメージ)
↓ 再開発 サンクンガーデン →

■池袋駅東口グリーン大通り広場化

■南池袋2丁目C地区
※市街地再開発事業 (2018年6月 都市計画決定)

■東京国際大学
(2023年秋 開校予定)

シンボルストリートを中心とした
回遊性向上エリア (東口)

2015年7月指定
特定都市再生
緊急整備地域

シンボルストリートを中心とした
回遊性向上エリア (西口)